

多文化共生セミナー「やさしい日本語×ラップ、3年後の今」
2024年9月7日(土)

高知県の「やさしい日本語」 普及の取り組み

高知県文化生活部文化国際課
日本語教育総括コーディネーター
尾崎裕子

hiroko_ozaki@ken5.pref.kochi.lg.jp

- ・高知県の在留外国人5,663人(10年間で1.7倍に)
- ・2022.3 日本語教育の推進にする基本的な方針
「県民と外国人との交流や相互理解が進み、地域の仲間として共に働き暮らす高知県～みんなでつくろう、グローバル高知家～」
- ・R4年度 高知県地域日本語教育担当者会で「やさしい日本語」セミナー
路面電車で「やさしい日本語」普及啓発の車内広告
- ・R5年度 「やさしい せかい」県庁朝の放送で2週間放送
高知新聞に「やさしい日本語」テーマのコラム記事掲載
- ・R6年度 外部団体の会合、高校で「やさしい日本語」を紹介
「県政出前講座」スキームを活用

R6年度「やさしい日本語」普及の取り組み

- 5月 高知県青年団協議会定例会で、高知県の地域日本語教室と「やさしい日本語」紹介。
- 7月 高知県公民館協議会総会で、「やさしいにほんご紹介」のセミナーを「県政出前講座」(文化国際課担当)として実施。

⇒参加者から様々な気づき

やさしい日本語は普通の日本語よりも考えるのが難しい

やさしい日本語版の文章は、外国人だけでなく、子どもにもわかりやすくていい

- 9月 県立高校3年生「コミュニケーション」の授業で「高知県の地域日本語教室とやさしい日本語」についての授業実施予定。